

(様式1)

苦情解決記録簿 (受付番号第 号)

苦情申出人 住所 [REDACTED] 氏名 [REDACTED] 連絡先 _____ TEL _____			
受付日	令和 6年 6月 16日 日曜日	受付者	<input checked="" type="checkbox"/> 管理者
受付手段	<input checked="" type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> 文書 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他 ()		
苦情内容	申出人意向確認		
[REDACTED]さんについて、担当した [REDACTED] 職員が6月10日、13日、14日、16日の昼食の買い物に連れて行ってくれなかった。もしくは準備してくれなかった。 [REDACTED] 職員から「うそをつかんといて。」と言われ [REDACTED] さんが精神的に傷ついている。 6月10日あたりから、[REDACTED] さんが [REDACTED] 職員に話しかけても無視される。話しかけてもスマホを見ていて返答がない。	○第三者委員への報告 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否 ○第三者委員の助言、立会 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否		
解決策 6月26日に阿南市地域共生推進課に虐待案件として通報。 7月2日に制裁委員会実施。結論は証拠不十分のため処分には該当しない。本人、保護者に不安を与えないように、グループホームはなさか職員一同に人権擁護や意思決定について、今一度指導をするようにと指示があった。 7月3日に [REDACTED] に本件のようなことがないように、また本人、保護者に不安にさせるようなことのないように改めて指導した。 7月8日に人権擁護委員会を実施したときに、自己決定権等について他の職員にも指導した。佐藤さんの通院については、保護者からの意向もあり、当面、野村サビ管でない職員が対応することとした。			
	苦情受付担当者	苦情解決責任者	第三者委員
氏名	[REDACTED]	[REDACTED] 印	印 印 印